

(案)

平成10年度原子力委員会による海外原子力関係者の招へいについて

平成11年2月12日

原子力委員会

本年3月10日に開催する第10回アジア地域原子力協力国際会議に近隣アジア諸国の原子力担当大臣等を下記の通り招へいする。

記

1. 被招へい者

Prof. Ir. Zubal	イル・ズ・ハル	インドネシア研究・技術国務大臣
Mr. Iyos R. Subki	イヨス・R・スブキ	インドネシア原子力庁長官
Dr. Bakri Arbie	バクリ・アビエ	インドネシア原子力庁次官
H. E. Datuk Law Hieng Ding	ロウ・ヒエンテ・イン	マレーシア科学技術環境大臣
Dr. Ahmad Sobri Hj. Hashim	アハマト・ソブリ・ハシム・ハシム	マレーシア原子力庁長官
Mr. Suwit Khunkitti	スウィット・クンキティ	タイ副首相、科学技術環境大臣
Mr. Kriengsak Bhadrakom	クリエンサク・バト・ラコム	タイ原子力庁長官
Prof. Hoang Van Huay	ホアン・ヴァン・フアイ	ベトナム科学技術環境副大臣
Prof. Tran Huu Phat	チャン・フー・ファット	ベトナム原子力委員会委員長

2. 招へい目的

各国の原子力関係の要職にある上記9名を原子力委員会が主催する第10回アジア地域原子力協力国際会議に招へいし、意見交換・情報交換を行うことにより、今後のアジア地域における原子力国際協力の発展に資することとする。

3. 招へい期間

イル・ズハール

平成11年3月8日～3月11日

イヨス・R・スプキ

平成11年3月7日～3月13日

バクリ・アルビー

平成11年3月7日～3月13日

ロウ・ヒュンディン

平成11年3月8日～3月11日

アーマド・ソブリ・ハジ・ハシム

平成11年3月7日～3月13日

スウィット・クンキティ

平成11年3月8日～3月11日

クリエンサク・バドラコム

平成11年3月7日～3月13日

ホアン・ヴァン・ファイ

平成11年3月8日～3月11日

チャン・フー・ファット

平成11年3月7日～3月13日

第10回アジア地域原子力協力国際会議海外参加者(予定)

☆印：委員会招へい
 ※印：原子力局長招へい
 無印：自費参加

○オーストラリア

Prof. Helen M. Garnett

ヘレン・M・ガナーネット

オーストラリア原子力科学技術機構
理事長

○中国

※ Mr. Li Donghui

リ・トンフイ

中国国家原子能機構副会長

※ Mr. Deng Ge

トン・ケー

中国国家原子能機構国際合作司
副処長

○インドネシア

☆ Prof. Ir. Zuhul

イル・ズ・ハール

インドネシア研究・技術国務大臣

☆ Mr. Iyos R. Subki

イヨス・R・スブキ

インドネシア原子力庁長官

☆ Dr. Bakri Arbie

バク・クリ・アルビエ

インドネシア原子力庁次官

○韓国

Mr. Kang Chang Hee

カン・チャンヒ

韓国科学技術大臣

※ Mr. Oh Kyu Jin

オ・キュジン

韓国科学技術部原子力協力課長
補佐

○マレーシア

☆ H.E. Datuk Law Hieng Ding

ロウ・ヒエンディン

マレーシア科学技術環境大臣

☆ Dr. Ahmad Sobri Hj. Hashim

アハマト・ソブリ・ハジ・ハシム

マレーシア原子力庁長官

※ Dr. Daud Mohamed

ダウド・モハマト

マレーシア原子力庁次官

○フィリピン

※ Dr. Alumanda M. de la Rosa

アルマンダ・M・デラロサ

フィリピン原子力研究所所長代理

※ Ms. Pilar C. Roceles

ピラー・C・ロセレス

フィリピン原子力研究所技術協力
部長

○タイ

☆ Mr. Suwit Khunkitti

スウィット・クンキティ

タイ副首相、科学技術環境大臣

☆ Mr. Kriengsak Bhadrakom

クリエンサク・バド・ラコム

タイ原子力庁長官

※ Dr. Manoon Aramrattana

マヌーン・アラムラタナ

タイ原子力庁次官

○ヴェトナム

☆ Prof. Hoang Van Huay

ホアン・ヴァン・フイ

ヴェトナム科学技術環境副大臣

☆ Prof. Tran Huu Phat

チャン・フー・ファット

ヴェトナム原子力委員会委員長

※ Dr. Vuong Huu Tan

ヴオン・フー・タン

ヴェトナム原子力委員会副委員長

「第10回アジア地域原子力協力国際会議」本会議プログラム(案)

テーマ:「アジア地域原子力協力の新しい展開」

平成11年3月10日(水)

於:日本海運倶楽部国際会議場

- I. 開会セッション(議長:依田 直 原子力委員) 9:30~10:10
- 主催者挨拶
 - 有馬 朗人 国務大臣科学技術庁長官、原子力委員長
 - 記念講演「第10回アジア地域原子力協力国際会議を迎えて」(仮題)
 - 村田 浩 (社)日本原子力産業会議副会長
 - 特別講演「持続可能な開発のための原子力技術:アジア・太平洋地域における IAEAの活動のハイライト」
 - 町 末男 国際原子力機関(IAEA)事務次長(原子力科学・応用局担当)
- II. 講演セッション
- 各国の講演
 - (その1)(議長:外門 一直 電気事業連合会副会長)
 - 韓国、マレーシア、フィリピンの各代表 10:10~11:05
 - (休憩)
 - (その2)(議長:篠崎 昭彦 経済団体連合会資源エネルギー対策委員長)
 - タイ、ベトナム、オーストラリアの各代表 11:20~12:15
 - (昼食)
 - (その3)(議長:松浦 祥次郎 日本原子力研究所理事長)
 - 中国、インドネシア、日本の各代表 13:30~14:30
- III. 意見交換セッション
- (その1):これまでの協力成果と今後の協力の展開について 14:30~16:35
 - (議長:植松 邦彦 核燃料サイクル開発機構特別技術参与)
 - 基調講演「10年間の協力成果と今後の展望」(仮題)
 - 田畑 米穂 東京大学名誉教授
 - ・意見交換
 - 発表「人材養成における協力について」(仮題)
 - 佐竹 宏文 日本原子力研究所理事
 - ・意見交換
 - 議長サマリー
 - (休憩)
 - (その2):今後の会議の進め方について 16:55~17:45
 - (議長:遠藤 哲也 原子力委員)
 - 日本からの提案
 - 瀬山 賢治 科学技術庁原子力局国際協力保障措置課長
 - ・意見交換
 - 議長サマリー
- IV. 閉会挨拶(議長:藤家 洋一 原子力委員長代理) 17:45~17:50